

河川愛護団体及び水門等水位観測員を表彰

～ 7月19日（金）に表彰式を行います ～

湯沢河川国道事務所は、長年にわたり河川愛護活動に功績のあった団体を表彰します。また、長年、樋門・樋管の操作業務に従事された水門等水位観測員の方々を建設事業関係功労者として表彰します。

<表 彰 内 容>

1. 河川愛護団体表彰（別添資料1）

長年にわたり、河川の美化、清掃活動に功績のあった団体を表彰。
（局長表彰伝達1団体、所長表彰1団体）

日 時 : 令和 元年 7月19日（金） 9時30分から
場 所 : 湯沢河川国道事務所 第二会議室（新庁舎3階）

2. 建設事業関係功労者表彰（別添資料2）

水門等水位観測員として長年、樋門・樋管の操作業務に継続的に従事された個人を表彰。（局長表彰伝達2名、事務所長表彰8名）

日 時 : 令和 元年 7月19日（金） 10時00分から
場 所 : 湯沢河川国道事務所 第二会議室（新庁舎3階）

発表記者会 秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局
秋田建設工業新聞社、建設新聞社秋田支局

問 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
〒012-0862 湯沢市関口字上寺沢64-2
電 話 0183-73-3174（代 表）

- ・表 彰 式 総 務 課 長 佐藤 貞弘（211）
- ・河川愛護団体、水門等水位観測員
河川管理課長 佐藤 隆夫（331）

表 彰 団 体（局長表彰）

団体名	湯沢西地区・災害から生活を守る会
所在地	湯沢市岡田町9－2（事務局）
会 長	奈良 昭夫

本会は、「流域住民の人命と財産を水害から守るため、行政区の壁や団体の利害を超えて水害のない街づくり」を目的として平成11年10月に発足した。

組織は湯沢市西地区雄物川流域の6つの町内会で構成され、避難訓練や水防活動訓練など水害に備える活動のほか、平成15年度より湯沢市中川原地内の桜堤防周辺を中心とした雄物川右岸のクリーンアップ活動を毎年実施しており、平成31年度で17回を数える。

この活動は河川美化、河川愛護、河川環境の改善等において多大な業績をあげており、河川美化運動として他の模範となるもので、その功績は誠に大である。

表彰団体（事務所長表彰）

団体名	鷹ノ巣グリーンパーク
所在地	大仙市
会長	山信田 孝一（やました こういち）

本団体は、大仙市松倉鷹ノ巣地区の住民が設立し、地元住民が河川敷を利用し易いよう、昭和50年から玉川の松倉橋上流右岸においてクリーンアップや河川敷の除草活動等を実施しており、平成19年に同箇所において水辺の楽校が整備された後も活動を継続している。

この活動は河川美化、河川愛護、河川環境の改善等において多大な業績をあげており、河川美化運動として他の模範となるもので、その功績は誠に大である。

令和元年度 建設事業関係功労者(水門等水位観測員)表彰者一覧

○東北地方整備局長表彰(伝達)

氏名	職業	功績概要	担出張所
鈴木 昭一	雄物川水系雄物川 後川排水観測	雄物川樋門員 多年水閘門操作に精励し、治水事業の推進に寄与した。	大曲出張所
佐藤 隆	雄物川水系雄物山 砂堰排水観測	雄物川樋管員 多年水閘門操作に精励し、治水事業の推進に寄与した。	十文字出張所

○湯沢河川国道事務所長表彰

氏名	職業	功績概要	担出張所
佐藤 秀世	雄物川水系雄物川 強首排水観測	雄物川樋管員 多年水閘門操作に精励し、治水事業の推進に寄与した。	大曲出張所
久米 勝司	雄物川水系横手川 横手第二排水観測	横手川樋管員 多年水閘門操作に精励し、治水事業の推進に寄与した。	大曲出張所
小野 由博	雄物川水系雄物阿 気大排水観測	雄物川樋管員 多年水閘門操作に精励し、治水事業の推進に寄与した。	十文字出張所
伊藤 史男	雄物川水系雄物中 島第四排水観測	雄物川樋管員 多年水閘門操作に精励し、治水事業の推進に寄与した。	十文字出張所
鈴木 剛	雄物川水系雄物下 堀排水観測	雄物川樋管員 多年水閘門操作に精励し、治水事業の推進に寄与した。	十文字出張所

氏 名	職 業	功 績 概 要	担 出 張 当 所
佐藤 信雄	雄物川水系雄物川 上開第一排水樋 観測	多年水閘門操作に精 励し、治水事業の推 進に寄与した。	十文字出張所
高橋 英雄	雄物川水系皆瀬川 角間第一排水樋 岩崎第一排水樋 観測	多年水閘門操作に精 励し、治水事業の推 進に寄与した。	十文字出張所
伊藤 榮一	雄物川水系皆瀬川 石川原第一排水樋 石川原第三排水樋 石観測	多年水閘門操作に精 励し、治水事業の推 進に寄与した。	十文字出張所